



まちなかエコ市場

9月21日(土)

ステージでは、宇部高専、宇部高校が軽音楽でイベントを盛り上げてくれます。また、石炭包(宇部食拡大委員会)、小野吉部からの新鮮野菜、宇部商業高のお菓子スイーツをはじめ、元気いっぱいのお菓子が並びます。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

環境歳時記

9月16日

モンリオール議定書採択

裏面をご覧ください

まちなか銀天おそうじ隊募集!

「まちなか銀天おそうじ隊」は、月に一度、まちなか環境学習館周辺や銀天街アーケードなどを掃除しています。メンバーはその日集まってくださった方。楽しくおしゃべりしながら「まち」をちょっときれいにしませんか?

次回は9月29日(日)15:00からまちなか環境学習館前に集合です。

銀天エコプラザのミーティングルームは、使いやすい料金で好評です。地域の会合に、サークル活動に、ぜひご活用下さい。

ミーティングルーム利用料	小(2階・12人程度まで)	大(3階・30人程度まで)
9:00-12:00 (3時間)	147円	420円
12:00-17:00 (5時間)	252円	735円
17:00-21:00 (4時間)	294円	840円
冷暖房費	60円×利用時間	150円×利用時間

※貸出備品/プロジェクター(スクリーン含む)……各時間帯 1,000円

● 環境関連のご使用の場合、割引がございます。スタッフにお気軽にお尋ねください。

学習室

4階の環境関連図書もある学習室はどなたでも無料でご利用いただけます。事務室(1階)で、利用の受付・利用カードの発行等をいたします。

宇部市環境学習ポータルサイト

「うべくる」

うべくる

検索

<http://www.ubekuru.com>

暑かった夏もうすぐ終わり

環境サロン

環境サロンは、身近な環境問題などをテーマに、みんなが気軽に学びあえる場、語りあえる場です。一度だけのご参加も歓迎です。お待ちしております。
参加費…各回 200円
ところ…銀天エコプラザ

中心市街地活性化 9/12(木) 19:00~

商店街活性化の取り組みを振り返る

(宇部中央地区再開発推進協議会 会長 時廣健次)

「まちづくり」を考えよう!

「本来の目的・必要な理由・取り巻く環境を一緒に考えてみよう。すると、自分たちの街の「まちづくり」の方向が見えてきます。今回、私が経験し、考えてきたことを聞いていただき、質疑応答することで、「解」への道筋の一端でも見つけていただければ幸いです。」(時廣氏)

里山再生 9/26(木) 18:30~

宇部市の林業の状況と課題について

(山口県指導林業士 田辺 厚実)

「定年後、ふとしたことから山仕事に目を向けることになりました。自己山林による杉・ヒノキを中心に育林に取り組んだところ、大変奥深いことに気づき、研修・見学を重ね、良質材を目指しました。育林を実施するとともに、後継者育成のため、子供たちを中心にしたイベント実施、山林の大きな恵みを私達に与えてくれることを教えています。私の目から見て、昨今里山が荒れているように見受けられます。こうしたことをみんなでも考えたいと思います。」(田辺氏)



ミーティングルーム 小



ミーティングルーム 大

宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介、環境関連のイベントのお知らせなど、随時更新しています。

「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。

※ まちなか環境学習館や環境に関することについて、ご意見・ご質問等、お気軽にお寄せください。

ポータルサイト内のブログ、フェイスブックのコメント欄もご利用ください。

NPO 法人・国際環境支援ステーション

NPO 法人・国際環境支援ステーションは、2004 年 3 月 28 日に国内外への環境保全に関する技術支援、調査研究等を目的として設立された非営利活動組織です。この法人の 3 月末現在の正会員は 76 名、賛助会員は 33 社で、理事長は国内外で河川やダム、海域の水質保全と生態系の保全に取り組んできた、元宇部短期大学環境衛生学科教授で中国の山東大学客員教授でもある脇坂宣尚です。現在までの主な事業は、以下のとおりです。



北京市の街路樹

2004 年から 2005 年まで中国政府建設部及び北京市園林局と共に北京市の街路樹について調査し、2006 年に『北京市の街路樹』を出版しました。また、2006 年から 2008 年まで山東省及び山東

大学環境科学工学部と共に、中国の国家プロジェクトである「南水北調」の経路にあり、琵琶湖の 4 倍の面積を持つ「南四湖」の水質保全調査を行いました。

国内では、2011 年に沖縄県にある「美ら海水族館」の生簀海域の水質、底質、プランクトンや潮流の調査を行いました。

現在は、インドネシアのバンカ州、ジャンビ州政府の依頼を受けて、農村地域の生活用水の確保について技術支援中です。

国内では、小野湖流域で林地へのモウソウチク他の竹類の侵害を防ぐための調査事業を行っています(会員募集中)。

事務局 〒755-0032 宇部市寿町 2 丁目 5-27
TEL (0836) 29-4826
FAX (0836) 29-4835

環境歳時記

9 月 16 日

モントリオール議定書採択

オゾンは酸素原子 3 個からなる気体で、大気中のオゾンは成層圏(約 10~50km 上空)に約 90%存在しており、このオゾンの多い層をオゾン層といいます。

このオゾン層では、酸素分子が、太陽からの 242nm 以下の波長の紫外線を吸収して光解離し、酸素原子になり、この酸素原子が酸素分子と結びついてオゾンとなります。また生成したオゾンは 320nm 以下の波長を持つ紫外線を吸収し、酸素分子と酸素原子に分解するという反応も同時に進行し、長い間ほぼ一定の濃度で地球を覆っていました。

オゾン層は、太陽からの有害な紫外線を吸収し、地上の生態系を保護するとともに、またオゾン層は、紫外線を吸収するため成層圏の大気を暖める効果があり、地球の気候の形成に大きく関わっています。

上空に存在するオゾンを地上に集めて 0°C に換算すると約 3mm 程度の厚さにしかありません。このように少量のオゾンが有害な紫外線を防いでいるのです。

有害紫外線は DNA を損傷し、皮膚ガンや白内障、免疫の低下を引き起こし、植物の生育不良やプランクトン減少を起すとされ、世界規模の食糧危機も予測されています。

一方、このオゾン層を破壊するフロン類は家庭用冷蔵庫の冷媒として開発が進められ、1928 年アメリカで開発され、化学的、熱的に極めて安定であるため、開発当時は「夢の化学物質」としてもはやされました。その後フロン類は単に冷媒体だけでなくスプレーのエアゾール、半導体の洗浄剤など多種多様な目的に多くの種類の物質が開発使用され、使用量も飛躍的に増加し、従って、大気中に排出されるフロン類も年とともに増加し、その影響でオゾン層も破壊されてきたのです。

2011 年 4 月には北極で観測史上最大規模のオゾンホールが発生し、最大 80% のオゾンが失われました。フロンは空気より重く、オゾン層に達するのに 15 年以上かかるため、2020 年ごろまでは大規模なオゾンホールの生成が続くと予想されています。

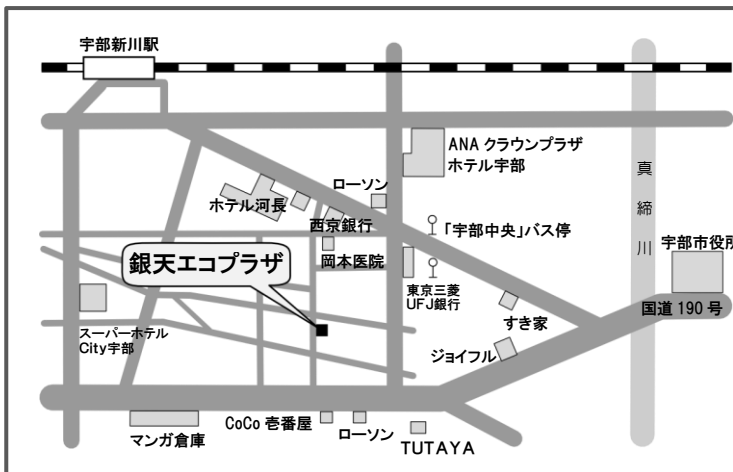
このような中、国際的にも対策が叫ばれて 1985 年オゾン層の保護のためのウィーン条約が締結されました。

そして 1987 年 9 月ウィーン条約に基づき、オゾン層を破壊するおそれのある物質を指定し、これらの物質の製造、消費および貿易を規制することを目的としてモントリオール議定書が採択されました。この中で規制対象物質は・クロロフルオロカーボン(CFC)・ハロン・四塩化炭素・1,1,1-トリクロロエタン・ハイドロクロロフルオロカーボン(HCFC)・ハイドロプロモフルオロカーボン・臭化メチル・ブromoclorometan となります。

日本においては、ウィーン条約やモントリオール議定書を受け 1988 年に特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律が制定され、1996 年までに 15 種類のフロン類が全廃されています。

また、これまで使用されてきたフロン類の回収・破壊のためにフロン回収破壊法、家電リサイクル法、自動車リサイクル法などの法律が制定され、フロン類の含まれる製品の廃棄時における適正な回収および破壊処理の実施等が義務づけられています。しかし、モントリオール議定書では開発途上国での使用はまだ認められており、議定書の効果が疑問が持たれているのです。

(館長 西村 誠)



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目 11 番 21 号

交通手段 JR 宇部線:「宇部新川駅」徒歩 7 分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩 3 分

駐車場 なし(近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail info@ubekuru.com

開館時間 9 時~21 時

休館日 毎週火曜日、年末年始(12 月 29 日~1 月 3 日)